

加盟団体だより

## オリーブジャパン国際開発協力協会

オリーブジャパンは、中米の貧困に苦しむ若者たちへの教育支援を行っています。主にエルサルバドルの「みつばち保育所」運営のために定期的にチャリティーショップを行っています。またOneWay国際平和文化協会と共に、対話と相互理解、平和文化の構築をめざし、文化講座、講演会、写真展、映画上映会等を開催しています。

昨年、メキシコのカウンターパートであるICTE技術専科短期大学が創立25周年を迎えました。この大学は創立者ジョヴァンニ・リヴァが「偉大な大学の中で一番小さく偉大な大学」と呼んだ、彼の教育理念に基づく学校です。その教育理念と情熱、そして歴史を紹介するため、2月27・28日にICTEの写真展と当団体スタッフ、吉見ひかるの基調講演を行いました。

リヴァ氏は1980年代にメキシコで哲学を教える傍ら、この国の歴史や芸術、文学を学び、それらに深い感銘を受けましたが、同時に若者の間でその文化が軽んじられている実情を目の当たりにします。偉大な文明を生み出した民族であるにも関わらず、物質主義の風潮に流されているメキシコの若者が、独自の文化を尊重し、技術と知性を養ってほしいとこの大学を創立しました。この25年の歩みは決して平坦なものではなく、困難の連続でしたが、生徒・教師・職員が一丸となり、自国の伝統と文化の継承、知性と人間性を養う場として現在も歩み続けています。

オリーブジャパンもリヴァ氏との出会いによって25年前に生まれました。協力者の皆様のご理解と友情に支えられた25年間です。心より感謝申し上げます。

(榎原利恵)



「教育と共同体」写真展より